

平成29年度 指定管理者評価シート

指定管理者

施設名	いとしま応援プラザ
設置目的	地域課題の解決又は地域資源を生かした地域の活性化にビジネスの手法を用いて取組むコミュニティビジネスの起業家及び芸術文化活動者(芸術文化活動を主な業とする者をいう。)の支援を行い、もって住民福祉の向上に資する。
指定管理者名	特定非営利活動法人 いとひとねっと
指定期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日
評価者名 (施設所管課長)	商工観光課企画監 矢野 正文

評価

【評価区分： 優れている(5点)、 適正である(3点)、 改善が必要である(1点)、×抜本的な見直しが必要である(0点)】

項目	評価視点	評価区分	得点	理由(、×の場合は具体的な改善すべき事項も記載)
業務の履行に関すること	指定事業が適切に実施されているか		5	適切に実施されている。 来場者は、大規模イベントの開催状況に左右されることはあったが、ほぼ例年並み。販売売上額は増加傾向。
	職員の人員配置は適正であるか		3	年度協定書第2条第2項を有する者を適正に配置している。
	職員の労働条件は適正に保たれているか(賃金、労働時間等)		3	労働基準法等関係法令を遵守しており、適正である。
	職員に対して必要な研修等を実施し、資質向上に努めているか		3	職員ミーティングを定期的に行い、情報共有をされることで、職務に対する意識統一が図られている。また、食中毒予防講座、起業関連講座、会計講座へ参加し、職員の資質向上に努めている。
	法令が遵守されているか(法定点検や検査等を含む)		3	点検、検査等を漏れなく実施し、法令を遵守されている。
	開館日、開館時間は守られているか		3	条例に基づき、適正に守られている。
	施設、設備、備品の管理及び保守は適切に行われているか		5	定期的な点検、管理を実施し、保守も適切に行われている。また、独自で損害賠償保険に追加加入されており、施設設備や備品に加え、展示作品等への配慮もされている。
	利用の許可・制限が適正に実施されているか		3	条例第16条及び第17条に基づき、適正に行われている。
	利用者からの苦情に対し、適切に対応しているか		5	苦情や要望等は真摯に受け止め、迅速な対応をされている。職員間での情報共有も行われ、再発防止に取り組んでいる。担当部署への報告や相談も適切に行われている。
	帳簿等は適切に整備・保存されているか		5	帳簿等は年度ごとにファイリング管理されており、適切に整備・保存されている。
	個人情報適切に取り扱われているか		5	基本協定第33条に基づき適切に行われており、漏えい等の事故もない。毎年度すべての出展者に出展者管理票への記入を依頼し、個別に聞き取りを行うなど取り扱いへの配慮も徹底している。
	適正な会計・経理事務が実施されているか(利用料の適正徴収含む)		5	会計・経理事務は適正に行われている。利用料金の徴収についても条例に基づき適正に実施されている。
	経費節減の取組がみられるか		3	日常的に、節電、節水、ゴミ持ち帰りなどに取り組みまれており、経費節減に努めている。
市への報告及び必要書類の提出は、遅延なく適宜行われているか		1	書類の提出に時間を要することがある。今後、事務時間の確保のため、ポスシステムの導入や雇用拡大も検討されているので、課題改善に向けて取り組む姿勢が見られる。	
得点小計			52	

